

9月1日 始業式

おはようございます。

皆さん、45日間の夏休みはいかがでしたか。
普段できない経験ができたのではないのでしょうか。
ぜひ、経験したことなどを担任の先生やクラスの
友達とお話ししてみてください。



校長先生は、これまで経験したことのない夏休みになりました。なんと夏休み前に入院が必要な病気が見つかりました。そのため夏休みの半分以上の26日間、病院で過ごしました。今、医療用の帽子をかぶっていますが、強い薬を使ったため髪の毛が抜けてしまいました。ですが、こうして今日皆さんと2学期を迎えることができてうれしいです。

夏休みが始まる前に、校長先生は夏休み二つのことに挑戦すると宣言しました。「本を5冊読む。」「500km走る、歩く。」です。

結果をお伝えします。

本は・・・、5冊目を読みました。

走る・歩くは・・・、〇〇〇kmでした。

クリアーできませんでしたが、入院があった中、あきらめずに挑戦したことは、自分でもよしとしたいと思います。

さて、いよいよ1年間の中でも一番長い2学期が始まります。大きな行事もあり皆さんが成長するチャンス、「未見の我（これまで見たことない自分）」に出会うチャンスがたくさんあります。そこで、今年度は次の二つのことを意識してほしいと思います。

一つ目は「新たな挑戦」です。

これまで取り組んでいなかったこと、これまでより難しい課題、行事での取組など、勇気を出して新たな挑戦に臨んでいってください。そして、「未見の我」に出会ってほしいと思います。

二つ目は「まだ〇〇」です。

新しい挑戦をすると、すぐにはできなかったり、わからなかったりということがあります。そんなときに「自分にはできない。」「自分にはわからない。」と考えないでください。そんなときは、「まだ、できない。」「まだ、わからない。」と考えてください。「まだ」には、「自分は、まだできない、わからないけれど、続ければ、努力すれば必ずできるようになる。」という気持ちが入っています。壁にぶつかったときには、「まだ、できないけれど、わからないけれど、必ずできる。」と考えてください。

それでは、2学期も志村第六小のすべての人たちにとって「もっと わくわく 楽しい 明日へ」が実現することを期待しています。

これでお話を終わります。